

さいたま市議会議員 出雲けいこ

立憲民主・無所属の会さいたま市議団

さいたま市議会レポート

2024 summer

発行／さいたま市議会議員 出雲けいこ事務所

さいたま市西区内野本郷448-9-201

TEL 048-607-9593

FAX 048-715-0919

E-mail izumokeiko@outlook.jp

HP <https://www.izumokeiko.com/>

こころにっこの
さいたま市へ



活動報告

Instagram

／ ご相談 連絡先



さいたま市議会 6月定例会は、6月5日から28日までの24日間開催されました。
一般議案や補正予算、また議員・委員会提出議案など46件を可決成立しました。

持ち込みのゴミ処理手数料 1月から改定

<一般議案>

清掃センターに直接持ち込む一般廃棄物の家庭ごみ処理の手数料の改定

手数料の改定	現行	改定後(※2027年~)
清掃センターに持ち込む 一般廃棄物の家庭ごみ処理 (臨時処理に限る)	・100kg未満無料 ・100kg以上の場合 最初の10kgから 10kgにつき20円	・10kg以下無料 ・10kg超の場合 最初の10kgから 10kgにつき240円

※経過措置として、2025年 100円/10kg、2026年 180円/10kg、2027年 240円/10kgと段階的に改定。

各収集所へ出す場合は今までと同様に **無料** のままです。

2025年1月4日から清掃センターへの搬入は**完全予約制(前日まで)**となります。→



改定理由

2022年度の家庭ごみ処理費用は223円/10kg(過去6年間平均 233円/10kg)がかかっており、現行の手数料では持ち込む場合の処理費用と乖離していること。また近隣自治体は持ち込み不可などもあり、均衡がとれていないため変更します。

ネット安心条例※に基づいた被害者支援のための相談窓口が11月に開設

<予算議案>

インターネット上での誹謗中傷やプライバシーの侵害などの被害を受けた方や自分が侵害・加害情報を発信、または拡散したことに不安がある方などを対象に、相談者の悩みや困りごとを傾聴し、解決に向けた助言や情報提供を行い、必要に応じて弁護士や心理士など、より専門性の高い相談先の紹介を行います。

幅広い知識を持つ専門事業者が平日(祝日を除く)にメールでの受付(24時間)や電話(午後6~8時)での相談を受ける体制を11月開設に向けて準備します。

インターネット上の誹謗中傷などに対して、被害者支援を行い、ネット安心条例の具現化するために不当な差別表現の防止やリテラシー向上へつながる一歩です。

※ネット安心条例:『インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援等に関する条例』の通称名



教育データ(スクールダッシュボード※)をどのように活用していくのか

文教委員会の議案外質問から



Q ① 教育データ(スクールダッシュボード)のアクセス権限の範囲は？

A ① 学校教育部長

教育用アカウントを付与された学校の教職員、また教育委員会の職員に閲覧・アクセス権限が与えられています。セキュリティ確保のためにデータ閲覧は、在籍する学校内、また教育委員会施設内のみに限定しています。

学校では、多くの教職員が一人ひとりの子どもの課題を早期発見し、きめ細かな指導・支援につなげるために、教育委員会では、一覧の教育データを俯瞰的に見ることで、これらのデータやエビデンス(根拠)に基づき教育政策の立案、検証に活用していきます。

Q ② 教育データの活用状況は？

A ② 学校教育部長

スクールダッシュボードは学習習得状況、欠席日数、保健室の来室日数、また健康生活アンケートや授業アンケートなどを一覧で見ることがができます。データから子どもたちへの声かけや授業指導の在り方に活かしています。

Q ③ 教育データの成果指標の捉え方は？

A ③ 学校教育部長

教育データを活用することで子どもと向き合う力、授業の中では個別最適で、協働的な学び、これらを実現することを目的としている。

子どもの学び方、ペースに合った学習支援、児童生徒の悩みに寄り添った支援、また学校全体で子どもの情報や様子を共有し、組織的な支援を実現することだと考えている。

スクールダッシュボードの自治体比較

(出雲調べ)

ダッシュボード 利用自治体	学校での情報アクセス範囲	教育委員会での 情報アクセス範囲
さいたま市	教員免許を持つ教職員 スクールカウンセラー スクールソーシャルワーカー	全部署の教員免許を持つ教職員 約260人
渋谷区	教員免許を持つ教員	システムを所管する担当者と 教育長を含めた上席者 20人以下
戸田市	教員免許を持つ教員	教育長を含まずシステムを所 管する担当室の一部 10人弱
大阪市	教員免許を持つ教員	誰も閲覧することができない

※スクールダッシュボードとは、学校の教育活動において日々蓄積される出欠や健康状態、学習進度や評価、アンケート結果などの様々なデータを、セキュリティの基準を満たしたクラウド上で集約し、学校教職員や教育委員会の教職員用の端末で一元的に表示することができます。児童生徒一人ひとりに応じた支援や指導の効果を高めるために活用することを目的としています。今年度から本格運用が開始されました。



スクールダッシュボード
のまとめサイト

懸念として

スクールダッシュボードの活用について、児童生徒の心の内面、成績などなるべく人に知られたくないという心情を持つ情報を多岐にわたる範囲で取り扱うこと。またセキュリティ面については、利用場所は限定され、クラウドもセキュリティが非常に高いものを使っているが、情報漏洩などは人のミスや不正で発生する可能性がある。導入している他自治体と比較してさいたま市は、教育委員会内の閲覧権限を幅広く設定されているため、関わる人が増えるほど、情報漏洩などのリスクが高まることが課題ではないか。

子どもたちにとってよりよい学びや環境のために継続的に改善されることを求めている。



議事進行を行う西山副議長

さいたま市初の女性副議長が誕生

6月定例会では、帆足和之議長と私たちの会派から西山幸代副議長が新たに選出されました。

また、出雲の所属委員会が変更し、文教委員会(委員長)、決算特別委員会(理事)、大宮駅グランドセントラルステーション化構想特別委員会(GCS)、市庁舎等整備検討特別委員会に所属しています。